



高須小だより

学校教育目標『思いやりの心と学習意欲に満ちたたくましい子どもの育成』

子ども防犯セミナー

1月14日（水）に全校児童を対象に日本ガーディアン・エンジェルスによる子ども防犯セミナーが開催されました。セミナーでは怪しい人がいるときの行動について、「目・耳・手・足・声の力」を使うことや「気付く」「近づかない」「逃げる」「知らせる」ことの大切さなどについて実演を見ながら学びました。実演を見ることによって自分自身の身を守る方法について具体的に考えることができ、大変有意義でした。今回のセミナーで学んだことは防犯意識の高揚につながったことだと思います。



避難訓練（地震）

1月16日（金）に地震による避難訓練を実施しました。日本では、1995年1月17日に阪神・淡路大震災が、2011年3月11日に東日本大震災が、また最近では一昨年の1月1日に能登半島地震などが発生し、いつどこで地震が発生するかわかりません。

避難訓練では、地震発生時、屋内にいるときは机やテーブルの下にもぐり、その足をもつようにし、屋外にいるときは家の塀や電柱、自動販売機など、崩れたり倒れたりするかもしれない物から離れるように指導しました。また、高い建物が多い場所では上から窓ガラスの破片や看板などが落ちてくるかもしれないので、持っているカバンや上着等で頭を守りながら、公園などの安全な場所に避難しましょうと伝えました。どこにいても、頭を守る、いのちを守る行動をとることが大切です。いざというときに、今回の訓練を生かして落ち着いて行動することができるようになってほしいものです。

学校給食週間の取り組み

毎年1月24日～30日は、文部科学省が定めた学校給食週間です。戦後、支援物資で給食が再開された記念日（12月24日）にちなみ、冬休みを避けた1月下旬に設定されていて、学校給食の意義や役割について理解と関心を高める週間です。本校では、1月26日（月）～1月30日（金）にその取り組みを実施しました。まず、26日の給食時間の放送では、調理をする方や食べ物を生産する方など給食に関係している方々への感謝の気持ちをもってほしいという話や、マナーを守って、好き嫌いをせず食べるように心掛けてほしいという話をしました。次の日からは、給食委員会が中心となって、給食ビンゴやクイズをしたり高須小学校で人気の献立発表をしたり、また、調理士さんにインタビューしたことや調理士さんからのメッセージを紹介したりしました。さらに、各学級で調理士さんへの感謝のメッセージを作成し、今後、それを玄関ホールに掲限らず、いろいろなものが食べられることへの感謝の気持ちや大切さについてご家庭でもぜひお話ししてみてください。

